

# 第1回建築ドローン安全教育講習 (2019/9/27) レベルアップ研修会【建物調査編】



午前中は集中的に座学



現地で飛行計画書のポイントを解説

## 外観の撮影②

P21



### 物語追体験型のテキスト、ノウハウ満載

手動撮影

自動撮影  
(2秒に1枚等)



地上撮影の場合、割付図を元に撮影することが多いけど・・・【左図】



ドローンでの撮影の場合は、たくさん撮影しておこう【右図】



実際の点検調査の状況を見る

### 建築ドローン標準業務仕様書【調査・点検編】の説明

1.1 目的  
「建築ドローン標準業務仕様書」は、建築調査に用いるドローン標準業務仕様書の調査に特化した標準仕様書、ドローン標準業務仕様書と併用して使用される。本仕様書は、目的、用途、安全に関する事項を規定している。

1.2 適用範囲  
本仕様書は、以下に示す建築物の調査に適用するドローン標準業務仕様書の調査に適用する。なお、原則として建築物の調査に適用するドローン標準業務仕様書の調査に適用する。本仕様書は、建築物の調査に適用するドローン標準業務仕様書の調査に適用する。

1.3 用語  
本仕様書で使用する用語は以下の通りである。

調査	建築物に付いた欠陥の調査や検査を行うこと。検査方法や検査の範囲や検査の目的、検査の計画や実施の方法、検査の結果の報告などについて規定する。
ドローン飛行計画書	ドローン飛行計画書の作成や飛行計画書の内容や飛行計画書の作成方法などについて規定する。
建築物調査	建築物の調査に用いるドローン標準業務仕様書の調査に適用するドローン標準業務仕様書の調査に適用する。
飛行計画書	ドローン飛行計画書の作成や飛行計画書の内容や飛行計画書の作成方法などについて規定する。
点検	建築物の調査に用いるドローン標準業務仕様書の調査に適用するドローン標準業務仕様書の調査に適用する。



しっかりとした安全管理を体験

## 飛行計画書②

P13

### ②周辺環境・マップ

飛行・撮影方法  
 日時: 20●●/11/25 開始 9:00 ~ 終了 17:00 (予備日 20●●/11/27)  
 GPS座標: 緯度 35.681234 経度 139.751234 最高飛行高 (30 m)  
 禁止空域: 禁航区、飛行禁止区、その他

中止基準を明確に  
機種によって違う

予備日忘れずに

航空写真を活用しよう

周辺の環境をよく観察する

飛行計画書の内容



どこに劣化箇所があったのかなど、教室で解説

飛行計画書の書き方を詳細に説明

次回 11/22

奮ってご参加ください